

(重要)

2024年11月1日

卒業論文等提出予定のみなさんへ

副学長(学務担当)

岡田 悦典

卒業論文等の提出・受理手続きについて(注意)

南山大学には、卒業論文等の提出・受理手続きについて、「事情の如何を問わず、締め切りに遅れた卒業論文は受け付けない」という、開学以来70年以上にわたって遵守されてきた規則があります。提出期日に間に合わないものは、演習などの卒業論文科目の成績に「X」評価が付されます。なお、その科目が必修科目であれば、受理されなかった学生はその時点で卒業不可となります。パソコンのトラブル、病気等により受付の締め切りに間に合わず、該当の科目の成績に「X」評価が付され、留年が確定してしまうというケースも見られます。

大学としては、今後も、卒業論文等の体裁や締め切りなどの形式的要件について厳正に対処していく方針です。学生のみなさんには、計画的に論文等の作成に取り組まれ、このようなトラブルのないよう、十分にご注意願います。

なお、PORTA上での卒業論文等の受理は、単に論文を受け取ったことを証明するものにすぎず、決して合格を約束するものではありません。卒業論文等の合否は、担当教員や学科による論文審査を経てはじめて決定されます。この点についても、誤解のないよう、注意を喚起しておきます。

以上